

平成25年度

事業報告書

社会福祉法人 浜松市社会福祉事業団

# 目 次

I	事務局（法人本部）	1
II	平成25年度事業実績	9
1	概況	11
2	友愛のさと診療所・療育センター	12
3	子どものこころの診療所	15
4	児童発達支援センター「ひまわり」	18
5	生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	24
6	就労継続支援施設「はばたき」	26
7	障害者生活介護施設「ふれんず」	27
8	地域活動支援センター「オルゴール」	28
9	身体障害者福祉センター	29
10	障害者体育館・プール	29
11	相談支援事業所「シグナル」	30
12	発達相談支援センター「ルピロ」	32
13	浜松市発達支援広場事業	34
14	自主事業	35
15	実習受け入れ状況	36

# I 事務局（法人本部）

# I 事務局（法人本部）

## 1 理事会・評議員会

区 分	開催年月日	出席者数	議 事 内 容
(1) 理事会	第1回 平成25年5月27日(月) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 会議室	6人 (書面表決2人)	決議事項 ア 職員就業規程等の一部改正 イ 職員退職手当支給規程の一部改正 ウ 平成24年度事業報告 エ 平成24年度決算報告 報告事項 事業団ロゴマークの制定、 浜松市発達医療総合福祉センター 開設20周年記念誌の発行について
	第2回 平成26年3月26日(水) 場所：浜松市役所 第3委員会室	6人 (書面表決2人)	決議事項 ア 役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の一部改正 イ 職員就業規程の一部改正 ウ 再雇用職員就業規程の一部改正 エ 準職員就業規程の一部改正 オ 臨時職員就業規程の一部改正 カ 平成25年度補正予算 キ 平成26年度事業計画 ク 平成26年度予算 ケ 評議員の委嘱 コ 施設長等の任命
(2) 評議員会	第1回 平成25年5月22日(水) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 会議室	10人	ア 平成24年度事業報告 イ 平成24年度決算報告 報告事項 事業団ロゴマークの制定、 浜松市発達医療総合福祉センター 開設20周年記念誌の発行について
	第2回 平成26年3月18日(火) 場所：浜松市役所 第4委員会室	12人	ア 平成25年度補正予算 イ 平成26年度事業計画 ウ 平成26年度予算 エ 理事の選任

## 2 監査

区 分	実施年月日	監査人	監 査 内 容
(1) 期末監査	平成25年5月15日(水)	法人監事	平成24年度決算監査及び業務監査
(2) 指導監査	平成25年9月3日(火)	浜松市 福祉総務課	社会福祉法第56条の規定による平成25年度社会福祉 法人指導監査
(3) 中間監査	平成25年11月22日(金)	法人監事	平成25年度中間監査
(4) 指導監査	平成25年12月25日(水)	浜松市 福祉総務課	児童福祉法第46条の規定による平成25年度社会福祉 法人指導監査 児童発達支援センター「ひまわり」

### 3 役員等 理事・監事

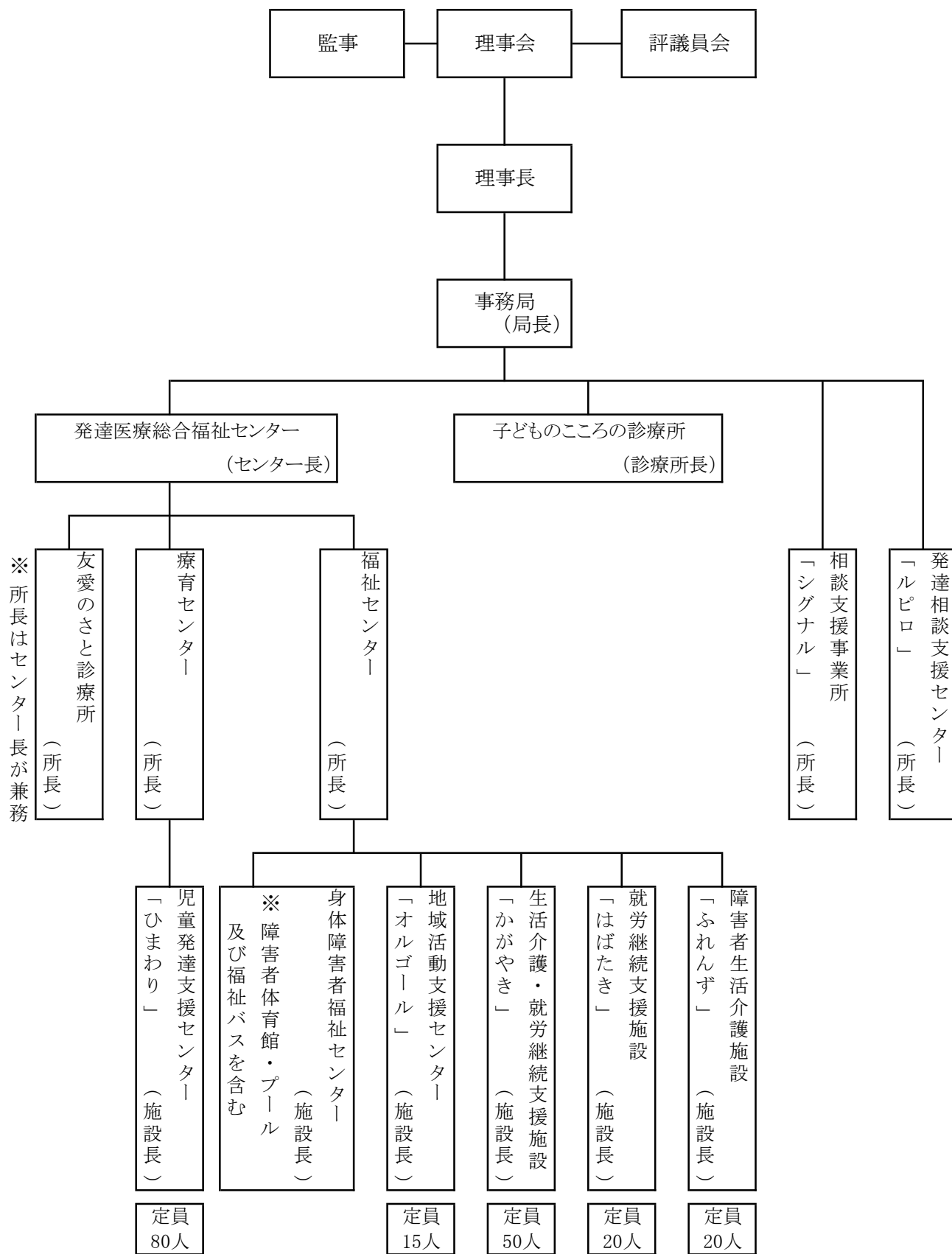
(平成26年3月31日現在)

区分	氏名	所属等	当初就任年月日
理事長	中津川 林太郎	社会福祉法人浜松市社会福祉事業団理事長	平成24年4月1日
理事	太田 佳子	浜松市教育委員会教育委員長	平成23年4月1日
理事	二橋 眞洲男	NPO法人浜松市身体障害者福祉協議会理事長	平成21年5月1日
理事	山口 智之	一般社団法人浜松市医師会前会長	平成18年4月12日
理事	高林 泰秀	浜松市健康福祉部長	平成25年4月1日
理事	山崎 知克	子どものこころの診療所長	平成20年4月1日
理事 6人 (定数6人)			
監事	加茂 隆信	浜松商工会議所前理事	平成25年4月1日
監事	菅沼 雅也	税理士	平成23年4月1日
監事 2人 (定数2人)			

### 評議員

区分	氏名	所属等	当初就任年月日
評議員	井口 すみ子	施設利用者家族代表	平成25年4月1日
評議員	稲田 謙一	浜松市民生委員児童委員協議会会長	平成23年4月1日
評議員	今西 雅彦	浜松市小児科医会会長	平成25年4月1日
評議員	内山 美知夫	浜松市社会福祉施設協議会副会長	平成25年4月1日
評議員	衛藤 耕太郎	一般社団法人浜松市歯科医師会理事	平成23年4月1日
評議員	小泉 一治	静岡県立浜松特別支援学校校長	平成25年4月1日
評議員	澤井 康行	一般社団法人浜松市薬剤師会理事	平成24年5月18日
評議員	鈴木 勝巳	浜松市ボランティア連絡協議会会長	平成23年4月1日
評議員	田中 充	笠井地区自治会連合会会長	平成23年4月1日
評議員	宮本 健	浜松医療センター小児科医長	平成25年4月1日
評議員	吉田 毅	一般社団法人浜松市浜北医師会理事	平成23年4月1日
評議員	高橋 祥二	浜松市学校教育部教職員課主幹	平成25年4月1日
評議員	西原 信彦	浜松市保健所長	平成9年9月1日
評議員 13人 (定数13人)			

#### 4 法人組織



5 職員構成

(平成26年3月31日現在)

施設等 職種	事務局長	事務局	発達医療総合福祉センター										子どものこころの診療所	計	
			相談支援事業所 「シグナル」	発達相談支援センター 「ルピオ」	友愛のさと診療所	療育センター	福祉センター					就労継続支援施設 「はばたき」			障害者生活介護施設 「ふれんず」
							児童発達支援センター 「ひまわり」	身体障害者福祉センター	地域活動支援センター 「オールドゴール」	生活介護・就労継続支援施設 「かがやき」	身体障害者福祉センター				
支援員	1	4 (4)	5 (2)	2 (3)	1 (3)		2 (3)	(5)	2 (4)	5 (8)	2 (2)	6 (8)	2 (1)	32 (43)	
医師					2 (10)								2 (6)	4 (16)	
薬剤師								1						1	
保健師		1 (1)												2 (1)	
看護師					2 (1)		1					1 (1)	1 (1)	4 (3)	
臨床心理士			1 (2)	5 (2)		3 (6)							2 (4)	11 (12)	
診療放射線技師													1	1	
臨床検査技師					1									1	
言語聴覚士						2 (1)							2 (2)	4 (3)	
理学療法士						3						(1)		3 (1)	
作業療法士						3								3	
視能訓練士						1								1	
管理栄養士							(1)							(1)	
保育士							10 (18)						1	11 (18)	
計	1	5 (4)	7 (3)	7 (5)	6 (14)	12 (7)	13 (22)	1 (5)	2 (4)	5 (8)	2 (2)	7 (10)	10 (14)	78 (98)	

※ 注1 ( )内の数字は非常勤医師、再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き

※ 注2 産休・育休の代替職員は含まれていない

○ 資格保有者数

社会福祉士			5	2			1 (3)	(1)	1	2 (2)	1	1	1	14 (6)
精神保健福祉士			1 (1)	1 (1)						(1)			2 (1)	4 (4)
介護福祉士							(2)		(1)	(1)	(1)	3 (3)		3 (8)

※ ( )内の数字は再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き

※ 重複資格保有者を含む

## 6 施設運営重点項目

項目	事業内容																		
(1) 情報公開	利用者が利用しやすい施設となるように、一層透明性のある経営に取り組むため、事業報告書、決算書、監事監査意見報告書を各所に配置し、閲覧できるようにした。 パンフレットのリニューアルやインターネット上のホームページ・ブログを随時更新し、情報の発信を行った。情報公開件数 2件(カルテ開示)																		
(2) 個人情報保護	個人情報保護基本方針を各事業所に掲げ、これに基づく利用者個人の権利利益保護のため、個人情報の共有化を図りつつも、適正な取扱いに努めた。																		
(3) 苦情解決	<p>提供するサービスに対する利用者の満足度を高めるため、各事業所に「ご意見箱」を設置した。また、利用者からの意見を随時受け付け、迅速かつ適正な対応を心がけ、利用者個人の権利擁護に努め、利用者が医療・福祉サービスを適切に利用できるようにした。</p> <table border="1"> <tr> <td>(ア) 苦情件数</td> <td></td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(イ) 苦情区分</td> <td>福祉サービスに関すること</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>福祉サービス以外に関すること</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(ウ) 事業所別件数</td> <td>福祉センター</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>療育センター</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(エ) 解決状況</td> <td>申出者との話し合いにより了解を得て、改善したもの</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>申出者からの申出内容について検討し、改善したもの</td> <td>3件</td> </tr> </table>	(ア) 苦情件数		3件	(イ) 苦情区分	福祉サービスに関すること	2件	福祉サービス以外に関すること	1件	(ウ) 事業所別件数	福祉センター	2件	療育センター	1件	(エ) 解決状況	申出者との話し合いにより了解を得て、改善したもの	0件	申出者からの申出内容について検討し、改善したもの	3件
(ア) 苦情件数		3件																	
(イ) 苦情区分	福祉サービスに関すること	2件																	
	福祉サービス以外に関すること	1件																	
(ウ) 事業所別件数	福祉センター	2件																	
	療育センター	1件																	
(エ) 解決状況	申出者との話し合いにより了解を得て、改善したもの	0件																	
	申出者からの申出内容について検討し、改善したもの	3件																	
(4) 危機管理	利用者の安全・健康を適正に確保するため、危機管理に関する情報を集約する体制づくりを行った。また、事故への迅速かつ適切な初動対応や未然防止を図るため、各種部会・委員会において、情報収集、マニュアル整備や職員向けの研修会の開催等に取り組んだ。																		
(5) 防災体制	<p>防災訓練(全館同時訓練、施設単独訓練)を実施した。全館訓練において、安否確認システムを導入し、防災の日の訓練後に、非常食の試食体験を実施した。</p> <p>防災に対する啓蒙として、防災に関する研修を年2回実施した。</p>																		
(6) 東海・北陸ブロック会議の開催	<p>加入している全国社会福祉事業団協議会東海・北陸ブロック会議及び幹部研修会を主催した。会議・研修及び情報交換会を通して、ブロック内事業の発展に努めた。</p> <p>《会場》 ホテルクラウンパレス浜松</p> <p>《日程》 平成26年2月6日(木)・7日(金)(2日間)</p> <p>【2月6日】《出席者 40名》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幹部職員研修会</li> <li>講演 「会計は経営を強くする」 税理士法人 坂本&amp;パートナー 理事長 坂本 孝司 氏</li> <li>・ 第2回ブロック会議</li> <li>・ 情報交換会 特別参加 「出世大名 家康くん」</li> </ul> <p>【2月7日】《出席者 40名》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事例発表</li> <li>浜松市における幼稚園・保育園への巡回支援の実践 浜松市社会福祉事業団</li> <li>「わたしのふるさと、食の思い出」～回想法・郷土の食をケアに活かす試み～ 石川県社会福祉事業団</li> <li>個人外出支援による利用者様の余暇活動充実と社会参加への取り組み 「はなのきの里支援ボランティアグループ」と施設との絆 愛知県厚生事業団</li> </ul>																		



## 7 事業内容

項目	内容																			
(1) 諸規程制定・改廃	法の改正、その他状況の変化に合わせた就業規程等の改正を行った。																			
(2) 事業・会計の統括	事業計画、予算のとりまとめや、事業報告、決算による検証作業や相談、助言を行った。																			
(3) 人事・労務管理	採用、退職、異動等に係る事務手続きを行った。また、顧問社会保険労務士の助言を得ながら、働きやすい職場づくりに努めた。																			
(4) 社会保険・労働保険・給与計算事務	複雑化する社会保険、労働保険制度に適切に対応するため、顧問社会保険労務士へ給与計算事務並びに社会保険・労働保険に関する諸事務を委託した。																			
(5) 職員の福利厚生	<p>ア 被服等貸与 職務上必要な被服等(医療職へは白衣、理学療法士等の職種にはポロシャツ・トレーニングパンツ)を貸与した。</p>																			
	<p>イ 健康管理 法定項目に基いて定期健康診断を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>問診</th> <th>身長</th> <th>体重</th> <th>視力</th> <th>聴力</th> <th>血圧</th> <th>胸X線</th> <th>尿</th> <th>心電図</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>128人</td> <td>128人</td> <td>128人</td> <td>128人</td> <td>128人</td> <td>128人</td> <td>122人</td> <td>128人</td> <td>81人</td> </tr> </tbody> </table>	問診	身長	体重	視力	聴力	血圧	胸X線	尿	心電図	128人	128人	128人	128人	128人	128人	122人	128人	81人	
	問診	身長	体重	視力	聴力	血圧	胸X線	尿	心電図											
	128人	128人	128人	128人	128人	128人	122人	128人	81人											
<p>ウ 予防接種 職員の健康保持及び感染予防対策の一環として予防接種等を実施した。</p> <p>抗体価検査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B型肝炎</th> <th>麻疹</th> <th>風疹</th> <th>水痘</th> <th>おたふく</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>41人</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>予防接種</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>B型肝炎</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>56人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	B型肝炎	麻疹	風疹	水痘	おたふく	41人	8人	8人	5人	5人	B型肝炎					56人				
B型肝炎	麻疹	風疹	水痘	おたふく																
41人	8人	8人	5人	5人																
B型肝炎																				
56人																				
<p>エ 浜松市勤労者共済会への加入 浜松市勤労者共済会へ加入し、慶弔給付金の受給、各種イベントへの参加、共済会が提携する店舗や施設の利用割引及び宿泊費補助等を受け、福利厚生を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>慶弔給付</th> <th>宿泊費補助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>25人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	慶弔給付	宿泊費補助	件数	25人	2人														
区分	慶弔給付	宿泊費補助																		
件数	25人	2人																		
(6) 指定管理の更新	<p>浜松市発達医療総合福祉センターの指定管理は、平成25年度末で指定管理期間が満了となったが、平成26～30年度の5年間の指定管理を更新した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請団体による提案説明会(プレゼンテーション) 平成25年8月23日(金)</li> <li>・指定管理者の指定 平成25年12月17日(火)</li> </ul>																			

## 8 人材育成（職員研修計画）

### 全国社会福祉事業団協議会第35回実践報告・実務研究論文への応募

法人の事業内容を積極的に外部に発信すること、先進的専門的取り組みを行うことにより専門性や創造性を高めること、サービス向上や改善に職員自らが主体的に取り組む力を高めることなどを目的とし、全国社会福祉事業団協議会が実施する「第35回実践報告・実務研究論文」へ事業団内全施設(10施設)が、応募した。下記のとおり10施設中2施設が入選した。

#### 《応募論文》

	所 属	応 募 論 文
1	優良賞 相談支援事業所「シグナル」	浜松市における幼稚園・保育園への巡回支援の実践 ～保育者への効果を中心～
2	佳 作 障害者生活介護施設「ふれんず」	重症心身障害者におけるコミュニケーションの在り方についての検討～あいさつ行動への支援を導入して～
3	療育センター	児童発達支援センターの施設職員との連携の現状と今後の課題 ～リハビリテーションスタッフの視点から～
4	子どものこころの診療所	絵カード交換式コミュニケーションシステムによる言語療法の現状と課題
5	児童発達支援センター「ひまわり」	難しい保護者への職員の意識と対応について
6	「かがやき」	選択性外出企画(社会体験)の実践について ～利用者の自己決定の尊重を目指して～
7	「はばたき」	祭典用軒花の製作・販売を通じての地域との繋がり ～近隣施設への製作技術提供に至るまで～
8	「オルゴール」	小学生との福祉交流会 ～3年目の考察～
9	発達相談支援センター「ルピロ」	発達障害者支援センターが行う保育者研修の有効性に関する研究
10	事務局	発達医療総合福祉センターにおける電気料の削減 ～“デマンド情報”の取り組み～について

## Ⅱ 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日



# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 1 概況

### (1) 指定管理事業(延べ人数)

項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画	平成25年度実績	対前年度比
友愛のさと診療所	人	25,053	28,518	26,216	27,454	96.3%
療育センター	人	7,681	3,850	3,235	4,810	124.9%
子どものこころの診療所	人	2,661	11,337	12,926	15,930	140.5%
児童発達支援センター「ひまわり」	人	13,411	18,578	17,782	18,736	100.9%
生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	人	11,586	12,633	12,362	12,731	100.8%
就労継続支援施設「はばたき」	人	3,745	3,918	4,615	4,828	123.2%
障害者生活介護施設「ふれんず」	人	4,759	5,060	5,054	4,932	97.5%
身体障害者福祉センター	人	1,954	1,923	2,390	2,175	113.1%
障害者体育館・プール	人	18,506	20,110	20,100	20,299	100.9%
福祉バス	人	2,201	2,438	1,960	2,776	113.9%
相談支援事業所「シグナル」	人	3,145	6,445	5,235	8,272	128.3%
合計	人	94,702	114,810	111,875	122,943	107.1%
指定管理料収入	円	433,808,000	368,394,000	316,218,000	316,218,000	85.8%
利用料金収入	円	439,067,051	639,002,105	649,486,000	681,224,125	106.6%

### (2) 受託事業

項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画	平成25年度実績	対前年度比	
地域活動支援センター「オルゴール」	延べ人数	人	3,401	3,582	3,477	3,766	105.1%
発達支援広場(中区)	延べ参加組数	人	811	703	800	700	99.6%
発達支援広場(浜北・天竜区)	延べ参加組数	人	821	754	800	648	85.9%
発達支援広場(施設型)	延べ参加組数	人	3,484	2,886	3,600	2,914	101.0%
日中一時支援事業 (卒園児夏休み預かり)	延べ人数	人	—	209	—	136	65.1%
<b>新規</b> 日中一時支援事業 (放課後預かり)	延べ人数	人	—	—	—	237	皆増
発達相談支援センター「ルピロ」	支援件数	件	2,444	3,395	3,114	5,373	158.3%
<b>新規</b> 保育所等巡回支援事業 (巡回支援専門員整備事業)	延べ件数	件	—	—	—	177	皆増
<b>新規</b> 保育所等巡回支援事業 (障害児支援体制整備事業)	延べ件数	件	—	—	—	144	皆増
<b>新規</b> 家庭訪問等個別支援事業	延べ件数	件	—	—	—	7	皆増

## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 2 友愛のさと診療所・療育センター

項目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比	
診療実人数		人	2,601	2,690	—	2,471	91.9%	
新患患者数		人	677	600	530	477	79.5%	
診療 科 別	精神科	診療実日数	日	244	245	244	244	99.6%
		診療延べ人数	人	13,562	16,095	14,232	13,194	82.0%
		1日平均	人	55.6	65.7	58.3	54.1	—
	小児科	診療実日数	日	244	245	244	244	99.6%
		診療延べ人数	人	10,761	11,641	11,180	13,335	114.6%
		1日平均	人	44.1	47.5	45.8	54.7	—
	整形外科	診療実日数	日	23	23	24	24	104.3%
		診療延べ人数	人	242	298	304	334	112.1%
		1日平均	人	10.5	13.0	12.7	13.9	—
	耳鼻咽喉科	診療実日数	日	20	23	23	24	104.3%
		診療延べ人数	人	125	103	100	151	146.6%
		1日平均	人	6.3	4.5	4.3	6.3	—
	眼科	診療実日数	日	24	31	40	40	129.0%
		診療延べ人数	人	363	381	400	440	115.5%
		1日平均	人	15.1	12.3	10.0	11.0	—
合計		診療延べ人数	人	25,053	28,518	26,216	27,454	96.3%
利用料金（医業収入）		円	143,838,644	163,237,765	157,400,000	156,301,057	95.8%	
1人あたりの平均単価		円	5,741	5,724	6,004	5,693	99.5%	

投薬	処方箋による調剤	院内	枚	81	110	80	104	94.5%
		院外	枚	4,284	4,521	4,300	4,411	97.6%
合計		処方枚数	枚	4,365	4,631	4,380	4,515	97.5%

各種 検査	X線検査	延べ件数	件	118	125	150	123	98.4%
	脳波検査	延べ件数	件	104	86	100	101	117.4%
	聴性脳幹反応検査	延べ件数	件	24	21	30	13	61.9%
	聴力検査	延べ件数	件	32	25	15	52	208.0%
	言語発達検査	延べ件数	件	—	61	100	83	136.1%
	腹部超音波検査	延べ件数	件	2	3	5	1	—
	血液検査	延べ件数	件	164	190	200	230	121.1%
	尿検査	延べ件数	件	17	45	50	25	55.6%
合計			件	461	556	650	628	112.9%

## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比	
個別指導	理学療法	訓練実日数	日	244	245	244	244	99.6%
		実人数	人	157	216	—	245	113.4%
		延べ人数	人	3,516	3,801	3,600	4,310	113.4%
		1日平均	人	14.4	15.5	14.8	17.7	—
	作業療法	訓練実日数	日	242	245	244	244	99.6%
		実人数	人	325	377	—	431	114.3%
		延べ人数	人	2,813	3,450	3,300	3,663	106.2%
		1日平均	人	11.6	14.1	13.5	15.0	—
	言語聴覚療法	訓練実日数	日	244	245	244	244	99.6%
		実人数	人	407	335	—	357	106.6%
		延べ人数	人	2,387	2,024	2,340	2,134	105.4%
		1日平均	人	9.8	8.3	9.6	8.7	—
視能訓練	訓練実日数	日	48	216	140	224	103.7%	
	実人数	人	194	206	—	241	117.0%	
	延べ人数	人	234	522	600	683	130.8%	
	1日平均	人	4.9	2.4	4.3	3.0	—	
臨床心理	訓練実日数	日	244	245	244	244	99.6%	
	実人数	人	1,637	1,686	—	1,461	86.7%	
	延べ人数	人	8,796	9,640	7,800	6,930	71.9%	
	1日平均	人	36.0	39.3	32.0	28.4	—	
合 計		実人数	人	2,720	2,820	—	2,735	97.0%
		延べ人数	人	17,746	19,437	17,640	17,720	91.2%

※ 個別指導については、一人の方が複数の訓練を受けている場合がある。

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比	
集団指導	早期支援グループ	実施回数	回	81	76	81	82	107.9%
		延べ人数	人	485	300	300	528	176.0%
		1回平均	人	6.0	3.9	3.7	6.4	—
心理支援グループ	実施回数	回	71	107	71	85	79.4%	
	延べ人数	人	510	791	512	742	93.8%	
	1回平均	人	7.2	7.4	7.2	8.7	—	
ピアグループ	実施回数	回	45	41	43	41	100.0%	
	延べ人数	人	321	313	350	412	131.6%	
	1回平均	人	7.1	7.6	8.1	10.0	—	
学童期吃音児への小集団支援	実施回数	回	—	7	7	6	85.7%	
	延べ人数	人	—	31	70	46	148.4%	
	1回平均	人	—	4.4	10.0	7.7	—	
合 計		延べ人数	人	1,316	1,435	1,232	1,728	120.4%

平成24年度に精神科医師3名が退職し、平成25年度は1名の入職であったため、精神科の診療延べ人数は前年度に比べ減少しています。また、前年度に臨床心理士5名が退職し、今年度は3名の採用であったため、臨床心理士の減と新規採用者の研修期間より、新患者数が前年度に比べ減少しています。平成26年度は常勤医師1名が増員となるため、新患者数が伸び、受診患者の待機期間の解消が見込まれます。

個別指導については、作業療法士1名が出産休暇を11月から取得しましたが、23年度新規採用の作業療法士・言語聴覚士が2年目を迎えたこと等により、リハビリ部門の件数が前年度に比べそれぞれ増加しました。

集団指導については、早期支援グループ・ピアグループは希望者の増加に伴い、延べ人数が増加しました。リハビリテーション及び心理の訓練において、内容の充実を図りました。また、職員の資質向上のための研修を行いました。

新患者の傾向としては、年齢別では就学前が全体68%、地域別では浜北区と東区で全体の36%を占めています。病名については、発達障害が全体の51%を占めています。

# 平成25年度 事業実績

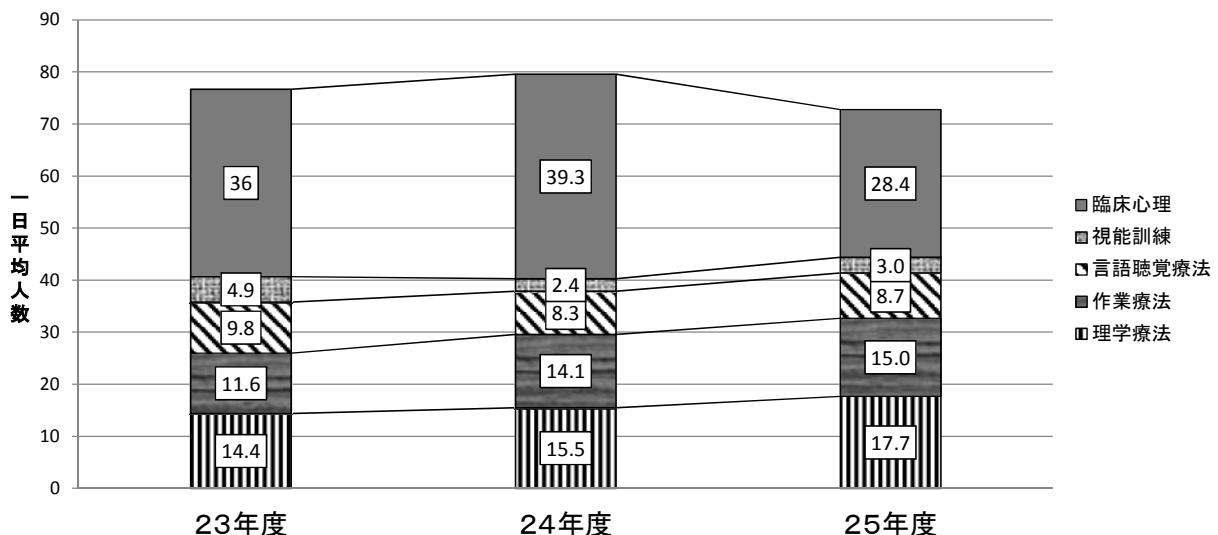
平成25年4月1日～平成26年3月31日

項 目			単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比		
障 害 児 療 育 支 援 事 業	訪問療育指導	集団	実施回数	回	1	5	6	4	80.0%	
			延べ人数	人	1	13	12	12	92.3%	
	教育機関への支援 ※教育委員会との発達教育研修を含む	個別	延べ人数	人	348	289	200	222	76.8%	
		集団	実施回数	回	36	22	16	39	177.3%	
			延べ人数	人	290	196	198	578	294.9%	
	特別支援学校及び療育施設への支援	個別	延べ人数	人	44	33	285	333	1009.1%	
		集団	実施回数	回	76	121	113	101	83.5%	
			延べ人数	人	435	786	610	660	84.0%	
	保健師への研修		実施回数	回	—	0	随時	1	—	
			延べ人数	人	—	0	随時	18	—	
	その他の保健・福祉機関との連携		実施回数	回	4	13	5	18	138.5%	
			延べ人数	人	9	98	20	100	102.0%	
	児童発達支援センター「ひまわり」親子通園部 保護者とのグループワーク		実施回数	回	126	111	100	98	88.3%	
			延べ人数	人	1,149	1,042	800	1,018	97.7%	
療 育 推 進 事 業	親子交流あそび広場 (うずらちゃん広場)		開催回数	回	42	14	30	36	257.1%	
			延べ人数	人	1,364	433	720	1,140	263.3%	
	おもちゃ貸出		開催回数	回	42	13	30	36	276.9%	
			延べ人数	人	124	121	60	222	183.5%	
	プレイポート開放 プレイポート貸出		延べ人数	人	680	653	300	427	65.4%	
		うずらちゃん広場個別相談		延べ人数	人	189	18	30	80	444.4%
	はらぺこの日グループ指導			開催回数	回	12	14	0	—	—
			延べ人数	人	243	168	0	—	—	
	合 計			延べ人数	人	4,876	3,850	3,235	4,810	124.9%

「地域子ども達がよりよいサポートを得るために」地域支援の強化、地域連携の拡充、特別支援学校訪問指導、園訪問支援事業、学校・園との連携を必要に応じて随時実施しました。また、児童発達支援センター「ひまわり」への個別指導は臨床心理士のみで行っていましたが、今年度は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のいずれか1名が毎日入り、支援にあたったため、前年に比べ個別支援の延べ人数が大きく増加しました。教育機関への支援は発達教育研修への教員参加人数の増加、ひまわり事業で行った新たに発達支援学級を受け持つ教員への初任者研修の現場実習に療育センタースタッフが関わることにより前年度に比べ延べ人数が増加しました。

昨年度までの「おもちゃ図書館」事業を見直し、月1回から月3回に開催を増やし、今年度は「うずらちゃん広場」として親子の居場所づくりの提供をしました。また、相談業務を相談支援事業所「シグナル」と連携し行いました。

### 友愛のさと診療所個別指導1日平均人数の推移





## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 3 子どものこころの診療所

(平成23年9月20日診療開始)

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比	
診 療 実 人 数		人	536	828	—	1,831	221.1%	
新 患 患 者 数		人	536	755	1,044	906	120.0%	
	友愛のさと診療所からの転院を除く新患件数	件	211	521	—	643	123.4%	
精 神 科	診療実日数	日	128	245	244	244	99.6%	
	診療延べ人数	人	2,661	11,337	12,926	15,930	140.5%	
	1 日 平 均	人	20.8	46.3	53.0	65.3	—	
利 用 料 金 ( 医 業 収 入 )		円	19,274,457	74,316,098	97,912,000	96,673,245	130.1%	
1 人 あ た り の 平 均 単 価		円	7,243	6,555	7,575	6,069	92.6%	
投 薬	処方箋による調剤	院 内 枚	89	85	0	0	—	
		院 外 枚	1,089	4,325	5,128	7,174	165.9%	
合 計		処 方 枚 数 枚	1,178	4,410	5,128	7,174	162.7%	
個 別 指 導	言 語 聴 覚 療 法	訓練実日数	日	—	228	244	244	107.0%
		延 べ 人 数	人	—	1,624	1,620	2,382	146.7%
		1 日 平 均	人	—	7.1	6.6	9.8	—
	臨 床 心 理	訓練実日数	日	128	245	244	244	99.6%
		延 べ 人 数	人	924	2,930	3,156	2,400	81.9%
		1 日 平 均	人	7.2	12.0	12.9	9.8	—
集 団 指 導 (ペアレント・トレーニング)	実施回数	回	67	465	147	403	86.7%	
	延 べ 人 数	人	270	1,058	481	969	91.6%	
	1 回 平 均	人	4.0	2.3	3.3	2.4	—	
イ ン テ ー ク 面 接		件	213	521	840	643	123.4%	

診療延べ人数については、平成25年度より常勤医師1名を増員したこと、予約枠を増加したことにより、**前年度に比べ140%となりました。**言語聴覚療法に関しては、事業計画の重点項目にもあるように、訓練枠を増やしたため訓練件数は前年度に比べ146%となりました。

個別心理については、発達医療センターと兼務している2名の臨床心理士の指導日が週2日から1日に変更となったこと、平成24年度末から平成25年度初めに臨床心理士が2名退職したことが影響し、前年度に比べて延べ人数が減少しています。

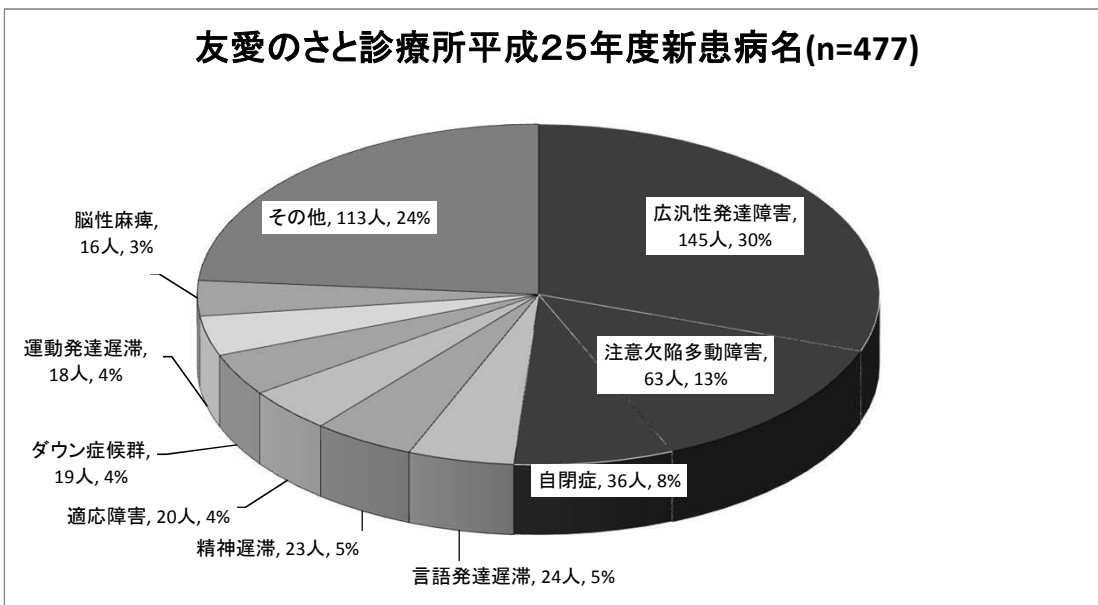
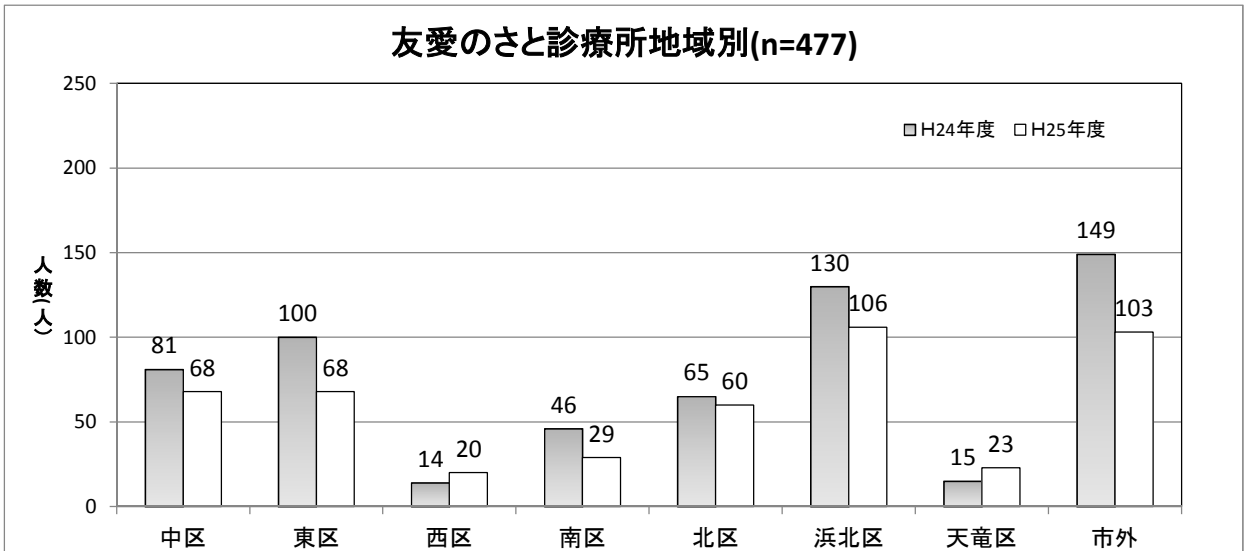
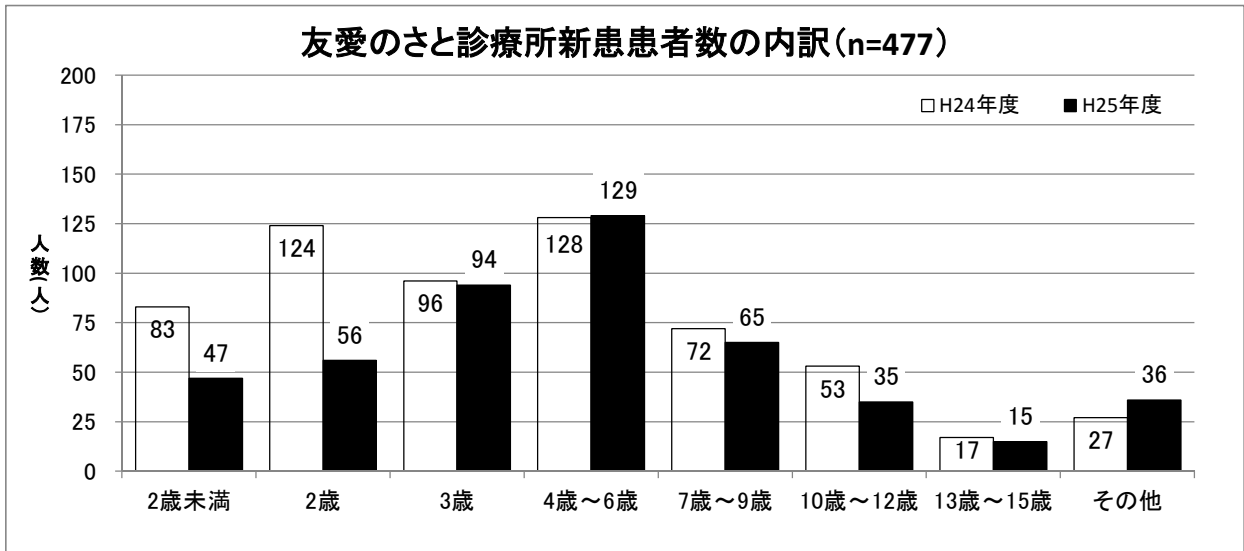
ペアレント・トレーニングについては、利用者からの要望によりグループの構成人数を従来より少人数化し、トレーニングの修了者に対する補講の充実を図りました。

新患者の傾向としては、年齢別では前年度と同様7歳～9歳が多く、次いで10歳～12歳となっており、小学生の受診患者数は全体の45%となっています。地域別では、市外の方が前年度に比べ急激に増加し、それ以外の地域では、前年度と同様、浜松市の中区で約30%近くを占めています。病名については、発達障害が全体の54%を占めています。

相談業務では精神保健福祉士等の職員が、福祉制度・虐待関係の勉強会・研修会に積極的に参加しスキルアップを目指し、他機関との連絡調整を密に行うことにより効率的に診療を行うことができました。

# 平成25年度 事業実績

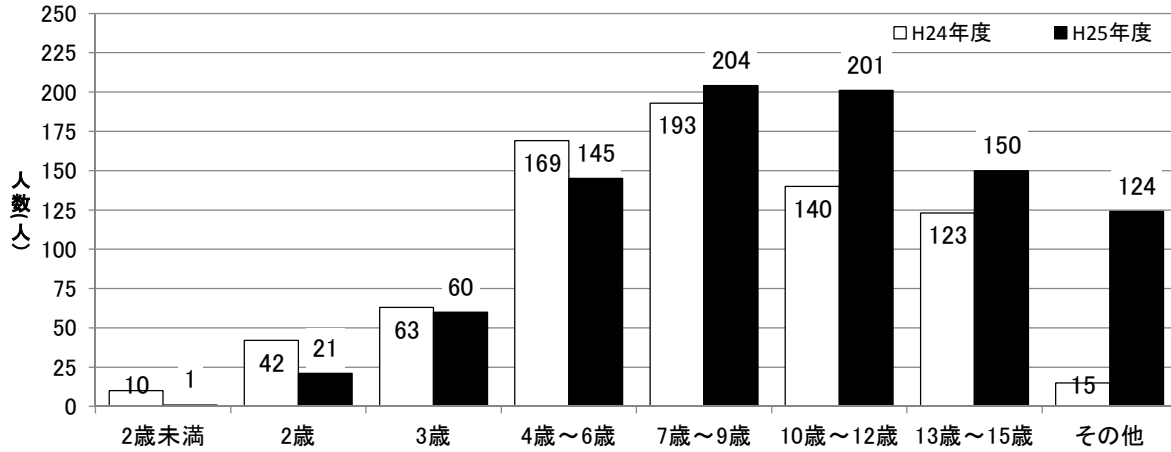
平成25年4月1日～平成26年3月31日



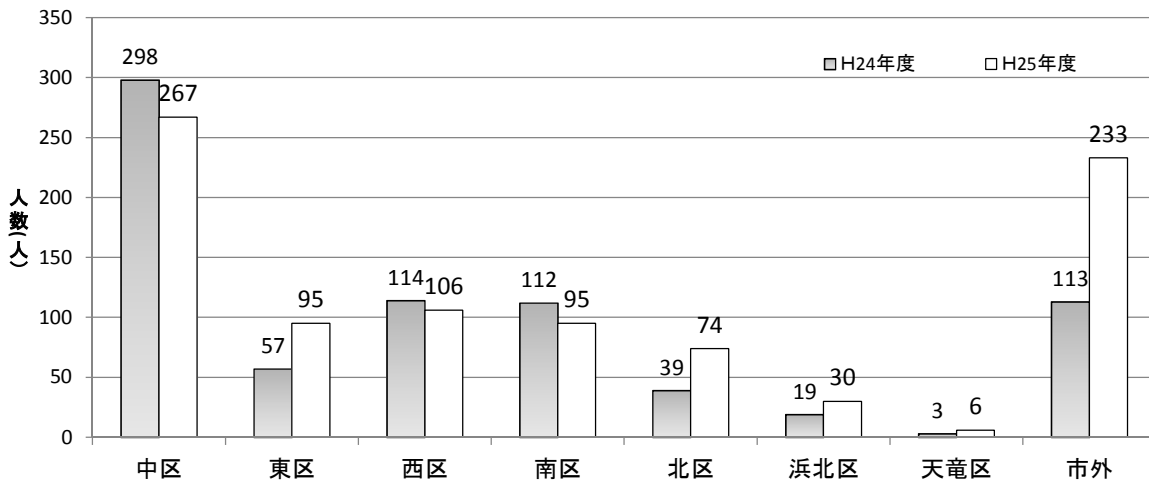
# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

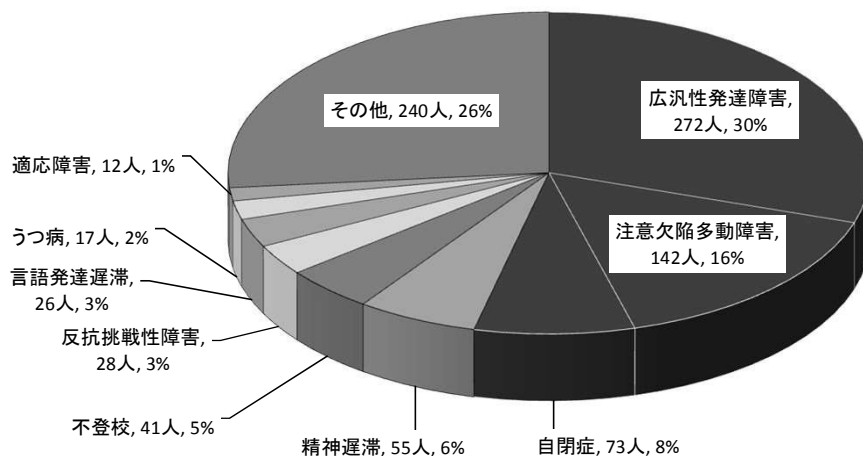
## 子どものこころの診療所新患患者数の内訳(n=906)



## 子どものこころの診療所地域別(n=906)



## 子どものこころの診療所平成25年度新患病名(n=906)



# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 4 児童発達支援センター「ひまわり」

【根拠法令等：児童福祉法第43条第1号、浜松市日中一時支援事業実施要綱、浜松市保育所等巡回支援事業実施要綱】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員(専任)	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
毎日通園部	重症心身障がい児	4:1	3:1	5(5)	1	1	7(7)
	身体・知的・発達障がい児	4:1	4:1 (身体は3:1)	18(16.4)	兼務	1	19(17.4)
	親子通園部			7(5.7)	兼務	1	8(6.7)
	保育所等訪問	—	—	兼務	兼務	1	1(1)
	合計	—	—	30(27.1)	1	4	35(32.1)

※( )は常勤換算人数を表す

※ 毎日通園部は、年齢、障がい程度、発達状況に応じて「きらきら」(知的障がい児・発達障がい児)6クラス、「ぼかぼか」(重症心身障がい児・身体障がい児)2クラスで編成した。

### 通園希望者のニーズに応えるための定員数の変更

平成24年度		平成25年度	
○児童発達支援センター「ひまわり」(定員80人)		○児童発達支援センター「ひまわり」(定員80人)	
毎日通園部	ぼかぼか (重症心身障がい児) (肢体不自由児)	毎日通園部	ぼかぼか (重症心身障がい児) (肢体不自由児)
(定員60人)	きらきら (知的・発達障がい児)	(定員70人)	きらきら (知的・発達障がい児)
親子通園部	親子療育グループ	親子通園部	親子療育グループ
(定員20人)		(定員10人)	

### 障害福祉サービス等の収入構造(障がい児)

平成24年度		平成25年度	
勘定科目	内 容	勘定科目	内 容
自立支援費等収入 (利用料金)	基本報酬(743単位) (重心1,098単位)	自立支援費等収入 (利用料金)	基本報酬(743単位) (重心1,098単位)
	各種加算		各種加算
	福祉・介護職員処遇改善加算		福祉・介護職員処遇改善加算
	その他新設加算*		その他新設加算*
	給食費		給食費

\* その他新設加算  
児童発達支援管理責任者専任加算  
特別支援加算  
**栄養士加算(Ⅱ)**  
食事提供体制加算

\* その他新設加算  
児童発達支援管理責任者専任加算  
特別支援加算  
**栄養士加算(Ⅰ)**  
食事提供体制加算  
**福祉専門職配置加算**

【新規】

#### ○浜松市保育所等巡回支援事業

平成25年度より、児童発達支援センターが浜松市から「保育所等巡回支援事業」を受託し、発達医療総合福祉センターが発達障害者支援センター「ルピロ」と連携し、専門職(保育士、臨床心理士、ソーシャルワーカー等)で構成するチームを派遣し、支援方法の助言や技術支援等を行う「園・学校等訪問支援」を実施しました。

【新規】

#### ○浜松市日中一時支援事業(放課後預かり)

浜北特別支援学校の重症心身障害の生徒の放課後等の活動の場を提供し、障がいのある児童・生徒の家族の就労支援及び介護している家族の休息を図るために、平成25年度9月1日から事業を開始しました。

【新規】

#### ○発達支援学級担当教育研修

浜松市教育委員会教育センターにおける発達支援学級担当教育研修について、相談支援事業所「シグナル」と友愛のさと診療所、療育センター、児童発達支援センター「ひまわり」が依頼を受け、研修を行いました。「ひまわり」では、教員が日課中の実習を行い、実習後には教員とスタッフとが学級運営や指導法についてグループ討議を行いました。

## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 《全体》

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比	
施設利用状況 (毎日通園部+親子通園部)	定 員	人	60	80	80	80	100.0%	
	開所日数	日	226	229	229	229	100.0%	
	契約者数	人	73	208	219	247	118.8%	
	延べ人数	人	13,411	18,578	17,782	18,736	100.9%	
	1日平均 稼働率	人 %	59.3 74.2	81.1 101.4	77.7 97.1	81.8 102.3	— —	
利用料金(自立支援費等収入)		円	88,413,040	178,464,891	170,800,000	182,653,426	102.3%	
1人あたりの平均単価		円	6,593	9,606	9,605	9,749	101.5%	
夏休み預かり 利用状況	在園児 (児童発達支援)	開所日数	日	10	10	—	10	100.0%
		契約者数	人	32	43	—	46	107.0%
		延べ人数	人	142	164	—	155	94.5%
		1日平均	人	14.2	16.4	—	15.5	—

日中一時支援	「すずらん」 夏休み預かり 利用状況	卒園児※	開所日数	日	10	10	—	10	100.0%
			契約者数	人	22	29	—	20	69.0%
			延べ人数	人	154	209	—	136	65.1%
			1日平均	人	15.4	20.9	—	13.6	—
	<b>新規</b> 「すずらん」 放課後預かり 利用状況	就学している 医療的ケアの必要な 重症心身 障害児	開所日数	日	—	—	—	103	—
			契約者数	人	—	—	—	12	—
			延べ人数	人	—	—	—	237	—
			1日平均	人	—	—	—	2.3	—

※平成24年度より、夏休み事業「すずらん」の卒園児について、浜松市日中一時支援事業を受託して事業を実施。

障害者総合支援法及び児童福祉法の改正に伴い、ひまわりが「児童デイサービス施設」から「児童発達支援センター」となって2年目を迎えました。法定給付の事業として、児童発達支援事業と保育所等訪問支援事業を実施しました。

毎日通園部のニーズが高いことを受け、平成25年度から、**毎日通園部の定員を70人、親子通園部の定員を10人としました。**

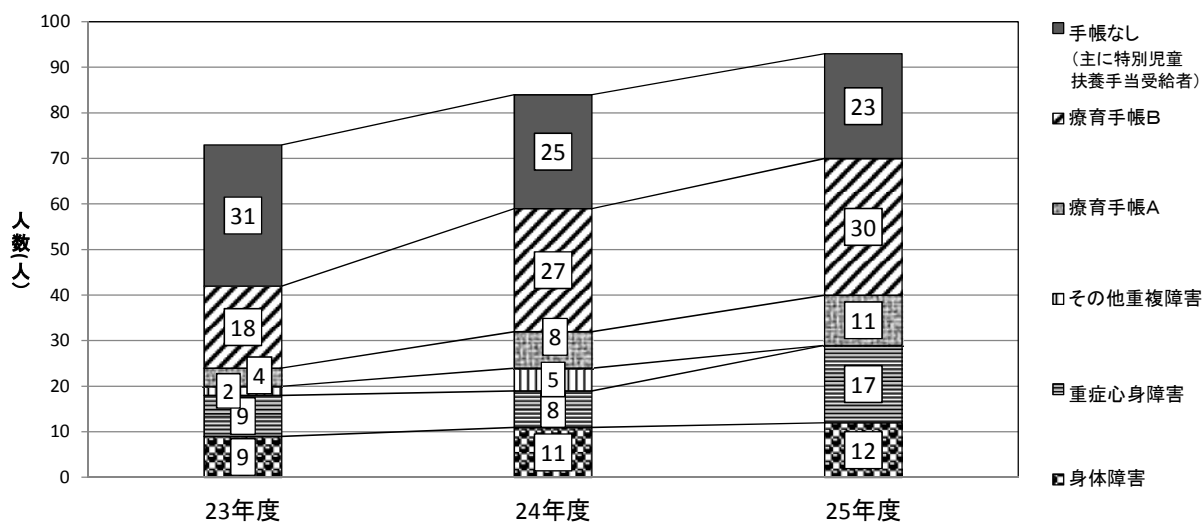
# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 《毎日通園部》

項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画	平成25年度実績	対前年度比	
施設利用状況 (児童発達支援)	定員	人	60	60	70	70	116.7%
	開所日数	日	226	229	229	229	100.0%
	契約者数	人	73	84	84	93	110.7%
	延べ人数	人	13,411	16,193	16,030	16,054	99.1%
	1日平均	人	59.3	70.7	70.0	70.1	—
	稼働率	%	98.9	117.9	100.0	100.1	—

## 「ひまわり」毎日通園部利用児の推移(障がい別)



※利用児(毎日通園部)の状況(平成26年3月31日現在)

### ○ ぼかぼか(重症心身障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	0	4	2	2	1	2	1	4	1	0	0	17	
年齢別	~4歳	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)				性別		男	女		
	1	9	7	0						8	9		
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	13	1	1	0	0	8	0	0	0	0	0	7	1

### ○ ぼかぼか(身体障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	5	3	0	1	1	2	2	0	0	0	0	14	
年齢別	~4歳	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)				性別		男	女		
	1	2	5	6						7	7		
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	9	3	0	0	0	6	1	0	0	0	0	6	1

### ○ きらきら(知的、発達障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	18	12	3	7	2	15	5	0	0	0	0	62	
年齢別	~4歳	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)				性別		男	女		
	2	17	26	17						49	13		
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	0	0	0	0	0	11	30	0	0	0	0	0	21

## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### ○ 利用児の入園経路の状況

	発達支援広場		早期支援G	早期支援G	療育G	療育G	幼稚園		保育園		その他 (在宅等)	合計
	センター型	施設型	もぐもぐ	パンダ	すくすく	こぐましろくま	公立	私立	公立	私立		
ぼかぼか 重症心身障がい児				7		4					6	17
ぼかぼか 身体障がい児				1		5					8	14
きらきら	10	35				5	1	6	1	4		62
合計	10	35	0	8	0	14	1	6	1	4	14	93

### ○ 卒・退園児の進路の状況

	学 校			一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				その他 (転居等)	合計
	特別支援 学校	特別支援 学級	普通級	幼稚園		保育園			
				公立	私立	公立	私立		
ぼかぼか 重症心身障がい児									0
ぼかぼか 身体障がい児	5	1							6
きらきら	9	7		2	4		1	4	27
合計	14	8	0	2	4	0	1	4	33

※ 平成25年4月1日から平成26年3月31日までの状況を表しています。

#### 《毎日通園部》

毎日通園部の重度心身障がい児クラスの利用者が入院や体調を崩して欠席することが多かったことにより、延べ人数は前年度に比べ若干減少しました。

「ぼかぼか」においてはリハビリスタッフとの連携がより充実し、個別の課題設定のためのカンファレンスを実施しました。そして、支援計画書に基づき、きめ細やかなケアを行いました。

「きらきら」においては年齢別のクラス編成を行いました。それにより各クラスごとに落ち着いた環境の中で、自分でできることが増え、年齢ごとに計画的に活動に取り組みました。

「きらきら」「ぼかぼか」共に家庭での養育支援の必要性が高く、家庭訪問や面談、電話連絡による対応を行いました。

また、相談支援事業所をはじめ、行政等とのケース会議を実施することも増加しています。

# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

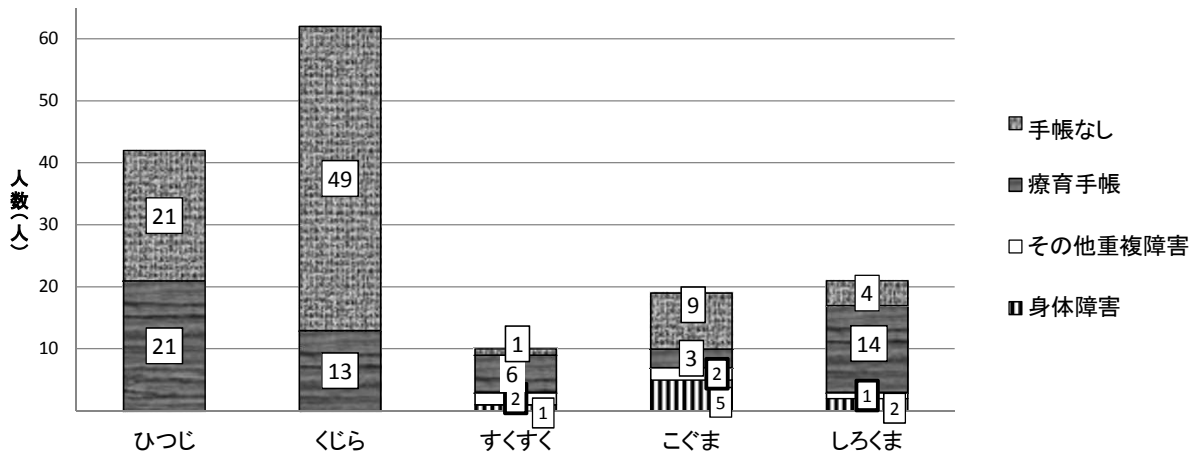
## 《親子通園部》

項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画	平成25年度実績	対前年度比	
施設利用状況 (児童発達支援)	定員	人	—	20	10	50%	
	開所日数	日	—	220	221	100.5%	
	契約者数	人	112	124	135	124.2%	
	実施回数	日	243	302	—	303	100.3%
	延べ人数	人	1,689	2,251	1,752	2,682	119.1%
	1日平均	人	7.0	7.5	7.9	12.1	—
	稼働率	%	—	51.2	79.3	121.4	—

※利用児(親子通園部)の状況(平成26年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	菊川市	湖西市	豊橋市
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	30	28	7	16	4	43	9	9	6	2	0	0	0
年齢別	～2歳	2歳	3歳	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)		性別	男		女	合計	
	10	4	26	30	39	45			120	34	154		
手帳所持別	身体手帳	療育手帳	精神手帳	重複所持	手帳なし								
	8	57	0	5	84								

「ひまわり」親子通園部利用児(障がい別)(n=154)



グループ名	区分	グループ構成
ひつじ(2)	併行通園グループ	幼稚園・保育園に就園中の児で、多動・自閉傾向・言葉の遅れがある児のグループ
くじら(4)		幼稚園・保育園に就園中の年中・年長児で、発達に偏りを伴う児のグループ
すくすく(1)	併行通園以外のグループ	染色体疾患があり、年度中に2歳になる児のグループ
こぐま(1)		染色体疾患や運動発達の遅れがあり、年度中に3歳になる児のグループ
しろくま(1)		安定した歩行ができ、染色体疾患等なんらかの基礎疾患を持つ年度中に3歳になる児のグループ

※グループ名隣の( )はグループ数

### 《親子通園部》

親子通園部においては、幼稚園・保育園と併行通園する児のグループ療育と基礎疾患をもつ就園前の児のグループ療育により親子への支援を行いました。特に幼稚園・保育園と併行通園する児のグループ療育のニーズが高く、前年度に比べ利用者が増加しました。

### 《保育所等訪問支援事業》

主に親子通園部(併行通園グループ)の利用児が通園している園に出向き、園での生活のアドバイスをを行いました。

### 《保育所等巡回支援事業》

「保育所等巡回支援事業」では、依頼があった園に対して巡回支援を行い、保育者への支援や、保護者対応等についてアドバイスを行いました。また、事業開始年度でもあることから、市内の対象となる園に対して、事業説明のための訪問も行い、事業の周知に努めました。



# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 《保育所等訪問支援事業》

項目		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画	平成25年度実績	対前年度比
保育所等訪問	契約者数	人	—	104	—	128	123.1%
	実施回数	回	—	134	—	151	112.7%
	延べ人数	人	—	134	130	155	115.7%

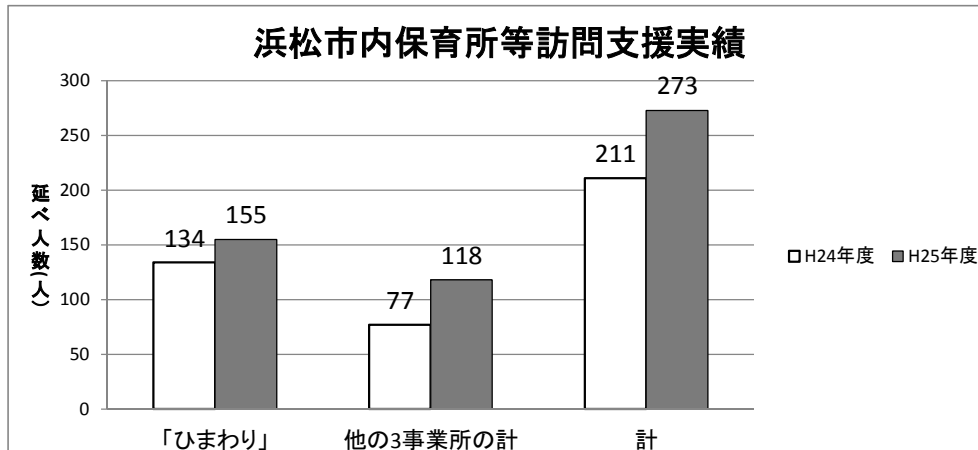
### ○ 利用児の状況

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	菊川市	湖西市	豊橋市
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	26	18	9	10	8	41	6	4	5	1	0	0	0
手帳所持別	身体手帳	療育手帳	精神手帳	重複所持	手帳なし								
	2	40	0	2	84								

### ○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼稚園		保育園		認定子ども園	児童発達支援事業所	小学校	特別支援学校			合計
	公立	私立	公立	私立							
親子通園部利用児	41	25	5	15							86
その他	8	7	2	7			8	10			42
計	49	32	7	22	0	0	8	10	0	0	128

### ○ 平成26年度浜松市内保育所等訪問支援実績



## 《浜松市保育所等巡回支援事業》

新規

	保育所等巡回支援事業 (巡回支援専門員整備事業)	保育所等巡回支援事業 (障害児支援体制整備事業)
実件数	177	144

訪問先	幼稚園		保育園		子育て支援広場	小学校	合計
	公立	私立	公立	私立			
実件数	26	23	4	25	1	6	85
延べ件数	87	33	23	46	1	11	201

## 《発達支援学級担当教育研修》

新規

	「ひまわり」での研修
実施回数	4
延べ人数	33

# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 5 生活介護・就労継続支援施設「かがやき」

【根拠法令等：障害者総合支援法第5条第7項・15項】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員(専任)	事業所管理者	サービス管理責任者	計
生活介護 (パステル)	40	5:1	5:1	9(8.3)	1	1	11(10.3)
就労継続支援 (グリーン)	10	7.5:1	6:1	2(2)	生活介護と兼務	生活介護と兼務	2(2)
合計	50	—	—	11(10.3)	1	1	13(12.3)

※( )は常勤換算人数を表す

### 障害福祉サービス等の収入構造(障がい者)

平成24年度

※以下、「はばたき」「ふれんず」も同様  
平成25年度

勘定科目	内 容
自立支援費等収入 (利用料金)	基本報酬
	各種加算
	送迎加算
	福祉・介護職員処遇改善加算
	給食費

変更なし

※H24年度かがやき利用者が1名企業に就職したことによる就労移行体制加算(1日13単位)

### 《生活介護(パステル)》

項 目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画	平成25年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	239	243	243	243	100.0%
	契約者数	人	44	48	48	47	97.9%
	延べ人数	人	9,121	10,052	9,762	10,341	102.9%
	1日平均	人	38.2	41.4	40.2	42.6	—
	稼働率	%	95.4	103.4	100.4	106.4	—
利用料金(自立支援費等収入)	円	73,218,010	85,184,168	82,000,000	88,014,698	103.3%	
1人あたりの平均単価	円	8,027	8,474	8,400	8,511	100.4%	

### ○「生活介護(パステル)」利用者の状況(平成26年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市			合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区		性別	男		女
	16	13	5	3	4	5	0	1			47	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上					
	2	9	17	17	1	0	1	31	16			
障害程度区分別	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分未判定					
	0	0	8	18	15	6	0					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	5	2	1	1	0	42	5	1	0	0	10	0

### 《就労継続支援(グリーン)》

項 目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画	平成25年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	239	243	243	243	100.0%
	契約者数	人	11	11	12	10	90.9%
	延べ人数	人	2,465	2,581	2,600	2,390	92.6%
	1日平均	人	10.3	10.6	10.7	9.8	—
	稼働率	%	103.1	106.2	107.0	98.4	—
利用料金(自立支援費等収入)	円	17,017,940	18,249,331	18,502,000	17,472,709	95.7%	
1人あたりの平均単価	円	6,904	7,071	7,116	7,311	103.4%	

# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

○「就労継続支援(グリーン)」利用者の状況(平成26年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	2	4	1	0	1	2	0				10	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上					
	0	0	7	3	0	0	0	4	6			
障害程度区分別	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分未判定					
	0	7	2	1	0	0	0					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	0	0	0	0	0	2	8	0	0	0	0	0

## 《生活介護》

4月に特別支援学校高等部卒業生1名を受け入れてスタートし、長年在宅生活を送っていた知的に障がいのある方の相談を受け、8月から1名の新規利用者を受け入れました。6月より、作業能力が向上した利用者1名が本人ニーズを踏まえて就労継続支援グループに移行したのを含め、平成25年度中に3名の退所者がありました。1日平均利用者数は昨年度を上回りました。

また、家族機能が弱く、リスクが高い家庭についての関係機関とのケース会議の開催、家族の相談を受け、相談支援事業所との連携等、家族を含めた包括的な支援を行いました。

(平成25年度 新規入所者2名、退所者3名(移行者1名を含む))

## 《就労継続支援》

6月に生活介護グループから1名が移行しましたが、4月に1名がはばたきに移行し、11月に1名が自宅にて急死なされたことによる契約者数の減少が影響し、1日平均利用者数が昨年度及び計画値より下回っています。

はばたきとの合同事業として「交流会」を開催し、かがやき、はばたきの利用者相互の交流を深めるとともに、新規作業として共同で企業から販売促進用の「ハガキ折り作業」を受注し、生産活動の幅を広げました。

地元企業との連携により、エコうちわや木材商品の製作・販売を行いました。また、平成25年4月に施行された障害者優先調達法に基づき、浜松市より促進グッズとしてエコうちわやマウスパッド等の注文を受けるなど販路を広げたことに加え、役務業務請負にも浜北区内施設と連携して積極的に取り組み、浜松市より草刈業務を受注しました。(浜北区染地台/浜北区内事業所共同受注、浜北区寺島車庫敷地/単独受注)

(平成25年度 新規入所者1名(移行者1名)、退所者2名)

## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 6 就労継続支援施設「はばたき」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第15項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員(専任)	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	7.5:1	6:1	3(2.5)	「かがやき」と兼務	1	4(3.5)

※( )は常勤換算人数を表す

項 目		単 位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	239	243	243	243	100.0%
	契約者数	人	24	23	29	29	126.1%
	延べ人数	人	3,745	3,918	4,615	4,828	123.2%
	1日平均	人	15.7	16.1	19.0	19.9	—
	稼働率	%	78.3	80.6	95.0	99.3	—
利用料金(自立支援費等収入)		円	29,709,940	33,675,586	39,226,000	41,214,778	122.4%
1人あたりの平均単価		円	7,933	8,595	8,500	8,537	99.3%

○利用者の状況(平成26年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	5	8	3	5	0	8	0				29	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上					
	3	6	8	10	2	0	0	15	14			
障害程度 区分別	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分 未判定					
	0	1	6	2	2	2	16					
手帳所持別	身体障害者手帳				療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級			3級
	11	10	0	1	1	1	7	0	1	0	3	0

かがやき就労継続支援グループから1名がステップアップして入所し、相談支援事業所や障害者就業・生活支援センターとの連携により発達障がいの方等6名に加え、専門医療機関と連携し在宅の高次脳機能障がいの方1名の計8名新規利用者を受け入れました。10月に体調不良による退所者1名がありましたが、以前から課題であった1日平均利用者数も大幅に向上(16.1人(H24)から19.9人(H25))し、計画値を上回っています。

また、かがやき就労継続支援グループとの合同事業として、「交流会」を開催し、かがやき、はばたきの利用者相互の交流を深めるとともに、新規作業として、共同で企業から販売促進用の「ハガキ折り作業」を受注し、生産活動の幅を広げました。

その他にも、軒花作業に重点を置いている作業バランスを見直し、軒花作業を近隣施設に技術提供・指導を行い下請けに出すとともに、喫茶部門における新メニューの開発、仕入販売「はばたき大市場」の開催やセンター内の畑で収穫されたかぶ、大根等の販売に取り組みました。

就労支援としては、相談支援事業所や医療機関と連携して職場見学、実習等を実施し、6月に就労継続支援事業所(A型)へ1名ステップアップのため退所しました。

(平成25年度 新規入所者8名、退所者2名)

# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 7 障害者生活介護施設「ふれんず」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員(専任)	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	3:1	1.7:1	16 (12.6)	兼務	1	17(13.6)

※( )は常勤換算人数を表す。

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	240	243	243	243	100.0%
	契約者数	人	29	29	29	30	103.4%
	延べ人数	人	4,759	5,060	5,054	4,932	97.5%
	1日平均 稼働率	人	19.8	20.8	20.8	20.3	—
		%	99.1	104.1	104.0	101.5	—
利用料金(自立支援費等収入)		円	67,595,020	78,052,582	75,646,000	78,045,277	100.0%
1人あたりの平均単価		円	14,204	15,425	14,968	15,824	102.6%

### ※平成25年度9月より 理学療法士採用により、リハビリ体制加算算定(1日20単位)

○利用者の状況(平成26年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	5	9	2	6	2	5	1				30	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上					
	1	14	10	4	1	0	0	14	16			
障害程度 区分別	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分 未判定					
	0	0	2	1	4	23	0					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	24	4	1	0	0	26	0	0	0	0	25	0

週5日と週2日の利用者2名が施設入所への移行に伴い退所し、週1日の利用者が3名利用開始となりました。風邪などの体調不良やショートステイ利用による欠席が前年度より多く、1日平均利用者数が減少しました。

障害者程度区分6の利用者が全利用者の中で占める割合が76%となり、医療的ケアが必要な利用者は11名となりました。今年度も介護職員によるたんの吸引等の実施のための研修に支援員1名が受講し、研修を実施しました。

9月より理学療法士が1名配属されたため、利用者の身体機能を評価し、リハビリテーション実施計画書を作成し始めました。利用者の身体機能を正確に把握し、リハビリテーション実施計画書に基づき、身体機能の維持、筋緊張の緩和、側弯、関節拘縮予防などを目指し、機能訓練を実施しています。また、日中活動の充実の継続を目指し、個人社会体験、社会体験(森の家・アクティ森・小国神社)、プチカフェなどの外出体験を実施しました。

送迎方法については、保護者からの要望に応え、バスの台数を増加したことにより、自宅までの送迎者は13名(バス利用者20名)に増加しました。医療的ケアのある利用者に対しては9:30～15:30までの利用可能とし、家庭の都合により利用延長が必要な利用者には可能な限り対応しました。

(平成25年度 新規入所者3名、退所者2名)

### 「ふれんず」活動の様子

# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 8 地域活動支援センター「オルゴール」

【根拠法令等:障害者総合支援法第77条第1項、浜松市地域活動支援センターⅡ型事業実施要綱】

定員	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	計
15	要綱による	5(4.0)	1(0.5)	6(4.5)

項 目		単 位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比
施設利用状況	実施日数	日	239	243	245	244	100.4%
	契約者数	人	70	74	70	71	95.9%
	延べ人数	人	3,401	3,582	3,477	3,766	105.1%
	1日平均	人	14.2	14.7	14.2	15.4	—
	稼働率	%	94.9	98.3	94.6	102.9	—
利用料金(補助事業等収入)		円	17,889,600	18,668,800	18,113,000	19,615,400	105.1%
1人あたりの平均単価		円	5,260	5,212	5,209	5,209	99.9%

○利用者の状況(平成26年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市			合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	21	20	4	4	1	18	0	3			71	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上	性別	男	女		
	0	8	5	9	10	5	34	26	45			
障害程度 区分別	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分 未判定					
	0	3	6	3	4	5	50					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	31	27	6	3	4	0	0	0	0	0	0	0

身体に障害のある方にとって送迎に対するニーズは高く、要望に応えるために送迎の時間やルートを工夫しました。さらに、郷土の歴史やパソコンなどの教室活動のほか、小グループでの外出や買い物目的の外出などについては利用者自らネットで情報を得たり、行き先を決めるためのミーティングを行いました。送迎の工夫や活動内容に利用者の要望を取れたことにより、1日平均利用者数は前年度実績と計画値を上回っています。

また、小学生との福祉交流会については、今年度新たに積志小学校にて実施したところ、再交流の依頼があり児童がゲームを企画したり、積極的に車椅子を押すなど障がいのある方とのふれあいを深めることが出来ました。

## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 9 身体障害者福祉センター

【根拠法令等：身体障害者福祉法第31条】

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比
趣味余暇活動としての講座	開催回数	回	205	207	226	245	118.4%
	延べ人数	人	1,954	1,923	2,390	2,175	113.1%
	1回平均	人	9.5	9.3	10.6	8.9	—
レクリエーションのための 便宜の供与	実施回数	回	55	55	36	56	101.8%
	延べ人数	人	644	683	480	642	94.0%
	1回平均	人	11.7	12.4	13.3	11.5	—

書道展を5月1日から6日まで、初めて遠鉄百貨店ギャラリー・ロゼにて開催しました。書道講座生30人が106点の作品を展示しました。大型連休中の開催でもあり、延べ3,450の方が鑑賞してくださいました。講座については「親子水泳教室」を新たに開講し、当初5回の予定でしたが、好評により、回数を10回に増やしました。延べ11組の親子が参加しました。

### 10 障害者体育館・プール

※ 利用者数には介助者を含みます。

※ 一般開放・団体貸出しは土曜・日曜の利用を含みます。

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比	
体	センター内利用	利用日数	日	243	190	200	170	89.5%
		利用者数	人	5,976	6,270	6,000	6,145	98.0%
		1日平均	人	24.6	33.0	30.0	36.1	—
育	一般開放	利用日数	日	54	48	55	46	95.8%
		利用者数	人	1,206	1,407	1,500	206	14.6%
		1日平均	人	22.3	29.3	27.3	4.5	—
館	団体貸出	利用日数	日	145	159	130	170	106.9%
		利用者数	人	5,970	7,092	7,000	8,394	118.4%
		1日平均	人	41.2	44.6	53.8	49.4	—
体育館合計		利用者数	人	13,152	14,769	14,500	14,745	99.8%

プ	センター内利用	利用日数	日	98	111	100	94	84.7%
		利用者数	人	1,937	2,331	2,100	1,979	84.9%
		1日平均	人	19.8	21.0	21.0	21.1	—
	一般開放	利用日数	日	168	188	170	160	85.1%
		利用者数	人	2,133	2,020	2,200	1,987	98.4%
		1日平均	人	12.7	10.7	12.9	12.4	—
ル	団体貸出	利用日数	日	116	119	130	170	142.9%
		利用者数	人	1,065	1,003	1,300	1,588	158.3%
		1日平均	人	9.2	8.4	10.0	9.3	—
プール合計		利用者数	人	5,135	5,354	5,600	5,554	103.7%

体育館・温水プールは、センター内各施設での利用のほか、在宅の障がい児・者への一般開放、障がい児・者団体への貸出しを行っています。団体貸出しについては、今年度12団体が利用しており、そのうち5団体が定期的に利用しています。

体育館の利用人数に変動がありますが、これは一般開放日に利用していたグループが団体貸出しでの利用となったことによるものです。

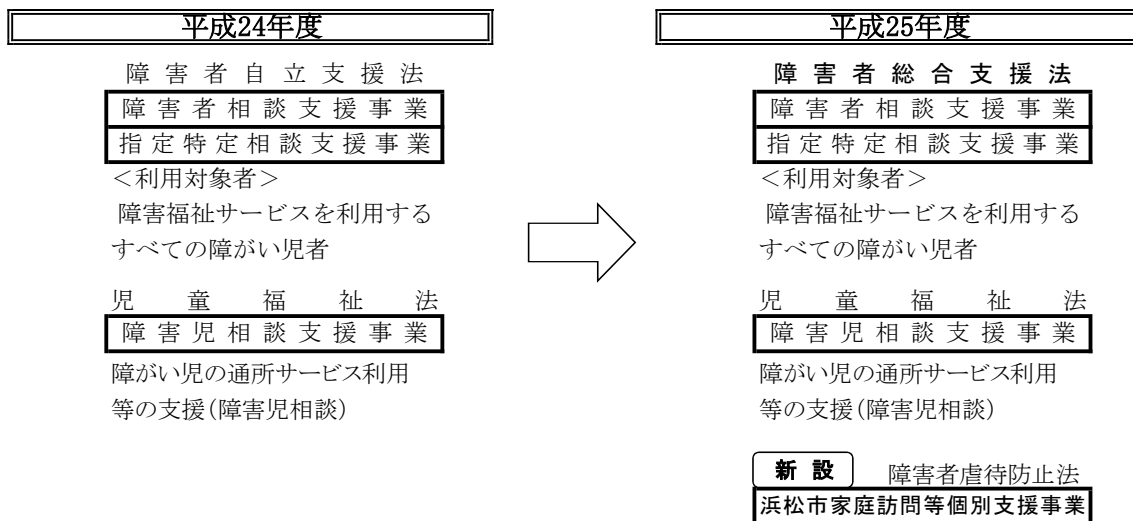
また、プールの利用者の増加については、約25名の新規団体が利用開始となったことが主な要因です。

# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 11 相談支援事業所「シグナル」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第17項、第77条第1項、児童福祉法第24条の28、浜松市障害者相談支援事業実施要綱、浜松市家庭訪問等個別支援事業実施要綱】



項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比
障害者相談支援事業	障害者相談支援事業	件	2,156	3,554	3,000	3,479	97.9%
	(うち専門的な知識を必要とする困難ケース対応)	件	(849)	(847)	(720)	(911)	107.6%
	障害福祉サービス等への専門的指導・助言	件	60	86	55	53	61.6%
	関係機関面談及び訪問	件	152	241	100	185	76.8%
	住宅入居等支援事業	件	0	0	0	0	—
	成年後見制度利用支援	件	0	0	0	0	—
相談支援事業所間の連絡調整	件	43	45	35	46	102.2%	
その他	インタビュー面接(友愛のさと診療所初診時間診)	件	734	584	480	453	77.6%
	自主事業「啓発事業」	件	1	1	2	3	300.0%
指定特定相談支援事業		件	0	64	10	73	114.1%
指定特定相談支援に係る連絡調整等		件	—	54	55	196	363.0%
障害児相談支援事業		件	—	412	100	808	196.1%
指定特定相談支援に係る連絡調整等		件	—	1,405	1,400	2,979	212.0%
利用料金(自立支援費等収入)		円	—	7,821,684	8,000,000	20,848,935	266.6%

新 規		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比
家庭訪問等個別支援事業		件	—	—	—	7	—

シグナルは、相談支援事業所の機能と友愛のさと診療所の医療相談室としての機能を併せ持っています。平成24年度より開始された、指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業によるサービス利用計画作成については、希望者が大幅に増加し、一時的に8月、9月と新規契約の受け入れを中断せざるを得なくなりました。下半期は3月にモニタリング・計画更新・新規契約が集中し、相談支援の管理ソフト導入や相談支援専門員の配置により状況を改善しました。浜松市家庭訪問等個別支援事業を新規に受託し、定期的な支援を展開しています。

教育委員会から依頼された発達支援学級担当教員への研修や「専門家チーム」として訪問支援を行いました。

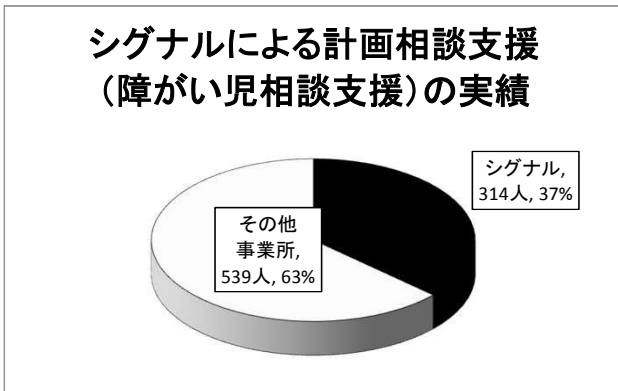
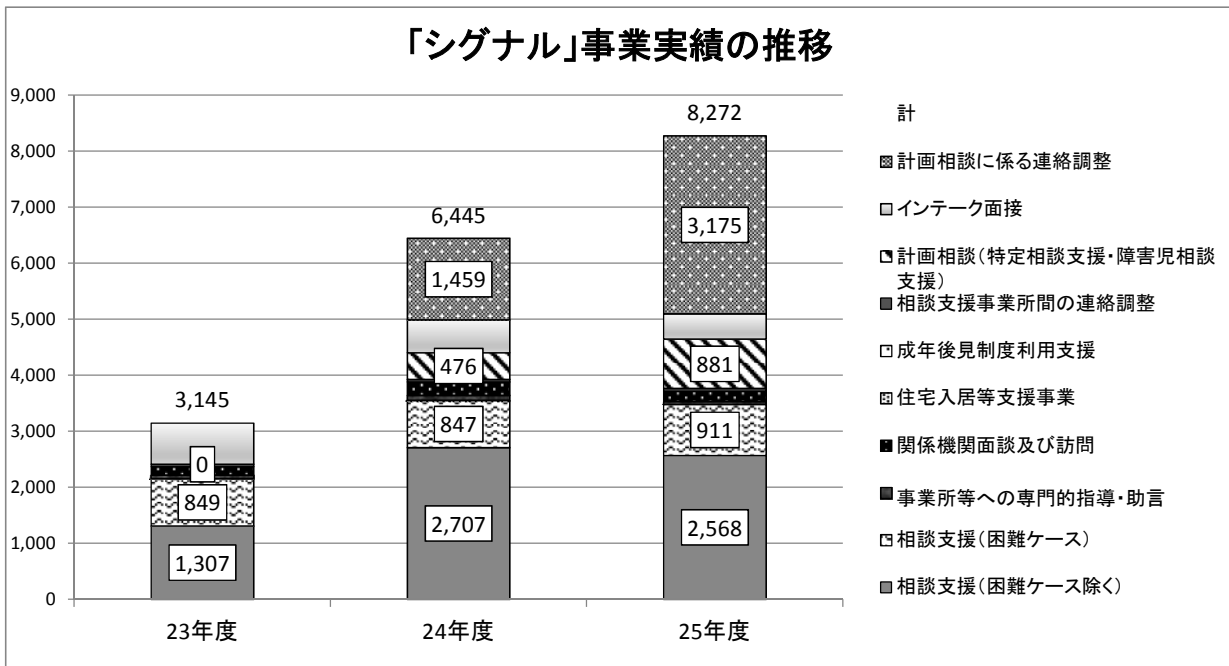
また、重症心身障がい児(者)への在宅支援のため教育・行政の関係者とのネットワークの構築や重症心身障がい児(者)が安全かつ安心して在宅で生活を送ることが出来ることを目的にした会議を今年度も引き続き、開催しました。その結果、昨年度よりNICU退院児支援の場への参加を要請されるが増えています。

他の事業としては、こども発達セミナー、ふんわりはままつ(保健師等との勉強会)を上半期に実施し、下半期には、家族支援事業としてのきょうだいい会、ラッコちゃんグループなどを実施しました。



# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日



## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 12 発達相談支援センター「ルピロ」

【根拠法令等：発達障害者支援法第14条、浜松市発達障害者支援センター事業実施要綱】

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比
相談事業 (相談支援・発達支援・就労支援)		支援件数	1,806	2,652	2,400	3,729	140.6%
普及啓発 研修事業	研修講師派遣	実施回数	60	23	20	26	113.0%
	保健師研修	実施回数	1	1	1	3	300.0%
	保育者研修	実施回数	2	3	3	19	633.3%
	保育者研修及び保健師研修のために 指定する園への訪問	実施回数	—	—	36	58	—
	就労支援者向け研修	実施回数	—	5	5	3	—
	支援者向け研修	実施回数	—	5	随時	10	—
	教員向け研修	実施回数	—	9	7	8	—
外国人指導者向け研修	実施回数	—	5	5	6	—	
関係機関 との連携	連絡協議会の開催	実施回数	2	2	2	2	100.0%
	連絡協議会の参加	実施回数	4	5	5	5	100.0%
	調整会議等への参加	実施回数	54	52	50	63	121.2%
	幼稚園・保育所への訪問	実施回数	131	166	—	—	—
	家庭児童相談所へのスーパー ビジョン及び相談や家庭訪問	実施回数	—	—	168	63	—
	機関コンサルテーション	実施回数	—	—	—	303	—
個別支援の調整会議	支援件数	0	0	2	0	—	
個別の支援計画書作成	支援件数	213	291	220	283	97.3%	
個別支援の事例検討会 (外部機関)	支援件数	6	7	7	7	100.0%	
発達支援広場への技術支援	実施回数	165	169	168	166	98.2%	
保育所等巡回支援バックアップ事業	実施回数	—	—	—	35	—	
外国人の相談及び診療支援(通訳同席)	実施回数	—	—	—	584	—	
計	回数・件数		2,444	3,395	3,099	5,373	158.3%

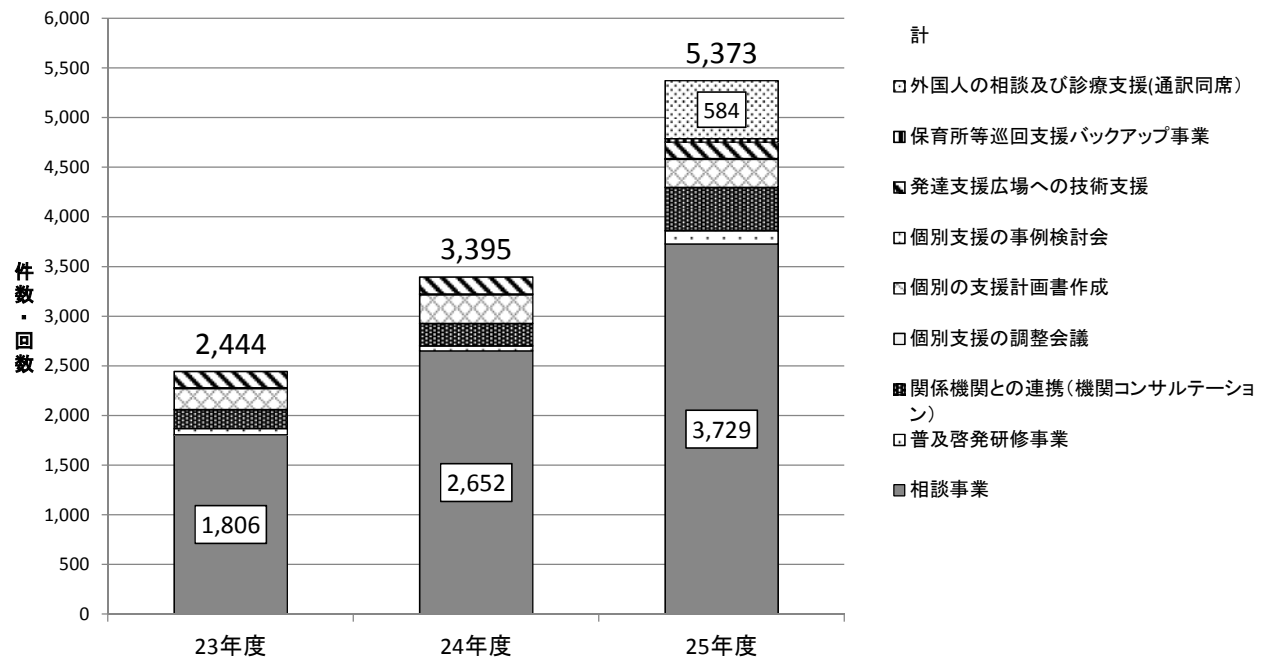
平成25年7月から、事業所をザザシティ浜松中央館5階に移転することで、利用者の利便性を高めた環境の中で事業を開始いたしました。

当センターで行う事業の大枠としては、相談支援事業と普及啓発事業があり、中でも相談支援事業へのニーズが高く、今年度上半期の相談支援件数は前年度実績に対して140%と増加しています。

一方、普及啓発にかかる諸事業については、保育者研修(基幹的職員研修)をはじめ保健師研修、教員向け研修等を行っており、実習や事例検討といったより現場で役に立つ知識や手技を研修内容の中心に据えながら事業を展開しています。保育園や幼稚園の訪問支援事業について、今年度は児童発達支援センターに移管されましたが、当センターがそれらの事業所を技術的側面からバックアップする役割を担っています。

今後の課題は、相談支援事業と普及啓発事業の二つをバランスよく展開していくことですが、特に相談支援に関して、利用者の待機期間を短縮するために、従事者を多く配置しています。

## 「ルピロ」の事業実績の推移



# 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 13 浜松市発達支援広場事業

【根拠法令等：浜松市発達支援広場事業実施要綱】

項 目		単位	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 計画	平成25年度 実績	対前年度比	
中央 保健 福祉 社	発達支援広場 (たんぽぽ広場)	開催回数	回	39	40	40	40	100.0%
		参加組数	組	93	75	—	83	110.7%
		延べ参加組数	組	811	703	800	700	99.6%
		延べ人数	人	1,626	1,419	—	1,431	100.8%
		1回平均	組	20.8	17.6	20.0	17.5	—
	医師相談	実施人数	人	38	39	—	34	87.2%
	心理相談	実施人数	人	36	30	—	28	93.3%
浜北 保健 センター	発達支援広場 (たんぽぽ広場)	開催回数	回	40	40	40	40	100.0%
		参加組数	組	70	63	—	61	96.8%
		延べ参加組数	組	821	754	800	648	85.9%
		延べ人数	人	1,678	1,574	—	1,323	84.1%
		1回平均	組	20.5	18.9	20.0	16.2	—
	医師相談	実施人数	人	30	25	—	24	96.0%
	心理相談	実施人数	人	27	30	—	25	83.3%
発達支援広場 (施設型)		開催回数	回	364	266	240	265	99.6%
		参加組数	組	173	164	—	151	92.1%
		延べ参加組数	組	3,484	2,886	3,600	2,914	101.0%
		1回平均	組	9.6	10.8	15.0	11.0	—

浜松市発達支援広場事業「たんぽぽ広場」は現在市内7会場で開催されており、浜北保健センター（浜北区）及び中央保健福祉センター（中区）の2会場を受託しています。発達支援広場事業（たんぽぽ広場）の浜北保健センター会場については、昨年度と比較して延べ参加人数が若干減少しています。これは、待機者数の減少や家庭的背景から継続して参加できないケースの増加によるものです。

また、発達支援広場事業（たんぽぽ広場）中央保健センター会場及び発達医療総合福祉センターで開催している「施設型」については、昨年度同様の推移です。

《参考》他会場の実施状況 平成25年4月1日～平成26年3月31日

項目	単位	たんぽぽ広場							施設型		
		母子保健 (中区)	中央保健 (中区)	東部保健 (東区)	雄踏保健 (西区)	南部保健 (南区)	細江保健 (北区)	浜北保健 (浜北区)	たつく (西区)	根洗学園 (北区)	友愛のさと (浜北区)
開催回数	回	40	40	40	40	40	40	40	58	164	265
延べ参加組数	組	733	700	686	764	631	660	648	528	1,411	2,914
1回平均	組	18.3	17.5	17.2	19.1	15.8	16.5	16.2	9.1	8.6	11.0

## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 14 自主事業

項目	平成25年度 計画	平成25年度 実績	開催日時	参加者数	内容
「友愛のさと診療所」 外部講師による講演会の開催	1回	1回	2月2日	144名	テーマ:「自閉症スペクトラム障がい児の思春期から成人期に向けての課題と自立」 講師:名古屋大学医学部附属病院 親と子どもの診療科 准教授 岡田 俊 氏
「友愛のさと診療所」 ABA研修会	年3回	年3回	7月25日 12月20日 2月19日	170名	発達に遅れのある子どもとその家族への指導力の向上を目指し、職員及び地域の専門家を対象としたABA(応用行動分析学)の事例検討会を実施した。 講師:行動コーチングアカデミー代表 奥田 健次 氏
「友愛のさと診療所」 リハビリテーションや療育に関わる研修会	年1回	年1回	1月29日	76名	職員の知識・技術向上と関係機関への情報提供を行うため発達指導講習会を行った。 テーマ:「感覚入力を考えた運動介助講義と実技」 講師:心身障害児総合医療センター主任 金子 断行 氏 1月29、30日実技指導を行った。
「友愛のさと診療所」 作業療法実技指導の実施	年6回	年6回	5月5日～ 3月6日	51名	職員の知識・技術向上、患児とその保護者に対し、より効果的な作業療法の指導ができるよう実技指導を実施した。 実技指導講師:訪問看護ステーション けやき 野口 和則 氏
「友愛のさと診療所」 特別支援学校訪問指導事業	年10回	年10回	5月14日～ 1月22日	62名	理学療法士と作業療法士による西部特別支援学校、浜北特別支援学校への訪問指導を行った。
「ひまわり」 夏休み中の卒園児向け 日中一時支援事業 「すずらん」	定員15名 開所日数10日	定員15名 開所日数10日	8月12日～ 8月23日まで (全10日) (月～金曜日) 9:30～16:00	契約者数20名 延べ利用者数 136名	「ひまわり」の夏休み期間中に「ひまわり」を卒園した児童を対象に療育支援を目的として日中一時支援事業を行った。
「ひまわり」 日中一時支援事業 (放課後預かり) 「すずらん」	—	定員3名 103日	9月1日～ 13:30～17:00	契約者数12名 延べ利用者数 237名	浜北特別支援学校の重症心身障害の生徒の放課後の活動の場を提供し、障がいのある生徒の家族の就労支援及び介護している家族の休息を図るために事業を開始した。
「相談支援事業所」 こども発達セミナー	年1回	年1回	7月6日 15:00～16:45	69名	自分たちが産まれてきた意味や家族の絆、命の大切さを伝えるドキュメンタリー映画の上映会を行った。 映画「うまれる」上映会
「相談支援事業所」 発達セミナー	年1回	年2回	1月24日 17:30～19:30	80名	講演会の開催 テーマ:「虐待の正しい理解と対応」 講師:医療法人社団三彦会山田内科 胃腸科クリニック副院長 山田 不二子 氏
			2月22日 11:00～12:00	50名	講演会の開催 テーマ:「境界性人格障害の特徴と接し方」 講師:爽風会佐々木病院診療部長 斎藤 環 氏

## 平成25年度 事業実績

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 15 実習受け入れ状況

免許・資格取得のための実習の受け入れ及び子どもたちがボランティア活動を体験できる機会を提供し、福祉に関する理解を深めてもらうための福祉体験学習の受け入れを行った。

実 習 内 容	学 校 名	実 習 受 け 入 れ 期 間
医学生実習	浜松医科大学(3名)	9月10日
作業療法士学生実習 (療育センター)	聖隷クリストファー大学(1名)	6月10日～8月2日
言語聴覚士学生実習 (療育センター)	日本福祉大学中央福祉専門学校 (1名)	9月9日～10月11日
つばさ静岡理学療法士研修 (療育センター)	つばさ静岡(1名)	7月23日、8月20日、9月17日、 10月22日、12月10日、1月15日
医療センター作業療法士研修 (療育センター)	浜松医療センター(1～2名)	5月17・28日、6月4・21日、7月12・30日、 8月9・20日、9月6・10日、 10月4・22日、12月6・17日、 1月17・28日、 2月4・21日、3月4・14日
理学療法士学生実習 (療育センター)	静岡医療科学専門学校(1名)	11月5日～12月20日
保育士学生実習 (ひまわり)	浜松医療福祉専門学校(1名)	5月12日～5月23日
保育士学生実習 (ひまわり)	浜松学院大学(2名)	2月12日～2月27日
社会福祉士学生実習 (かがやき)	静岡福祉大学(1名)	8月19日～9月9日
社会福祉士学生実習 (はばたき)	聖隷クリストファー大学(4名)	5月20日～6月19日 8月6日～9月13日
社会福祉士学生実習 (ふれんず)	聖隷クリストファー大学(2名)	5月20日～6月19日 8月7日～9月6日
中学生福祉体験実習 (かがやき・はばたき・ ふれんず・オルゴール・ ひまわり)	浜松市立笠井中学校(1年生15名) 浜松市立北浜中学校(1年生13名) 浜松市立亀玉中学校(1年生14名) 浜松市立積志中学校(1年生15名)	8月29日～8月30日 10月21日～10月22日 11月7日 11月15日